

地形の専門家ヒアリング概要

月 日： 令和4年8月5日

専門家： 宮城教育大学 教授 西城 潔

<原石山予定地周辺における重要な地形について>

- 「姫神岳の岩塊流」は、日本で初めて岩塊流として指摘された場所であるため、学説史的な意味を持つ場所。
- 岩塊流の形成過程については、①周氷河地形説と②土石流説の大きく2説ある。そのような意味では、岩塊流の学術的な評価は定まりきっておらず、研究途上の地形といえる。
- 改変割合の数値のみでは、影響の大小を判断することはできない。
特に山地の地形の場合、改変割合が数値的に小さいようにみえても、改変が斜面物質の不安定化をもたらし、周囲に連鎖的な影響が及ぶ可能性も否定できない。
地学的自然への改変の影響は不可逆的であるため、慎重な判断をお願いしたい。

※ 各委員には、環境影響評価項目として「地形・地質」を加えることを、令和4年9月1日から9月8日の期間で持ち回り説明し、ご了解いただいた。